

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者の状況を考慮している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			基本的な職員配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画を作成し聞き取りを行い保護者や本人と調整を取り完成したら保護者に同意を求めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			運動療法、定期講座などを実施し同じ曜日などに重ならないように計画を立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動集団活動時間等区切りをつけてメリハリのある支援の実施に努めている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動の流れや注意事項の確認、役割分担について打ち合わせを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			利用者特記事項、確認事項について職員に伝達している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用時の様子を全員分毎日ケース記録へ記入している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			個別支援計画作成後モニタリングを行い、作成会議を行っている。その際見直しか継続かの判断を行っている。
	⑲	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			学校や家庭と連携した活動プログラムを作成支援をおこなっている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者㉑ 会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			個別支援計画担当者、その他職員に情報提供を行い、課題やニーズの把握と支援内容の統一に努めている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校から年度初めに年間計画、行事予定をもらっている。連絡調整は利用者の連絡帳や保護者と直接連絡を取り確認を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		事業所によって連携の難しいところもあり、今後積極的に連絡を取り情報収集に努める。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		現在交流は行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者と連絡帳を通じて自宅での様子、蒼生園での様子のやり取りを行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責	㉚	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているかについて丁寧な説明を行っているか	○			見学や契約時に説明を行っている。その都度質問に適切に返答をしている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時保護者からの相談や悩みについて返答をしている。個別で面接もしている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		

任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情については第三者委員会を設置しております。内容及び対応は即時返答を行い、用紙に記録として残して第三者委員会に報告している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付き書庫で保管し管理の徹底に努めている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードなどを用いて視覚支援を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル防犯マニュアル感染症マニュアルについて策定しており、保護者に説明している。職員研修も行い対応できるように努めている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年3回職員と利用者一緒に避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			発生状況対応策などを記入し職員は必ず閲覧できるよう閉じている。
			203	61	11	合計 275
			74%	22%	4%	